

奥沢地区通信



世田谷区社協キャラクター
ココロン

今号は…

東玉川小学校「福祉体験学習」のご報告です！



12月1日(木)、東玉川小学校4年生の皆さんと福祉体験学習をしました。
1時間の授業の中で、①車いす ②白杖(視覚障害) ③点字 について学びました。

奥沢地区社協の小林会長から 児童生徒のみなさんへ



「福」には、幸せという意味があります
「福祉」は、幸せになるために
相手を思いやり、支えあうということです



みんなで一緒に、
「福祉」について学んでいきましょう

車いす体験



広げて使う車いすがあるんだね

点字体験



点字機を使って、学校名と自分の名前が入った
オリジナル名刺を作りました

東玉川小学校の生徒さんから、いろいろな質問をいただき、
社会福祉法人 日本点字図書館さんからお応えいただきました。



Q:点字を打っているとき、間違えたらどうしたらよいのですか？

A:「点消し棒」を使って、間違えた点をきれいにつぶしてから打ち直します。



Q:点字は、触っているうちに、消えたいしないんですか？

A:紙に打った点字でも、厚手のしっかりした紙を使うので、簡単には消えません。実際に、何十年も前に作られた点字の本で、今でも点字図書館で貸し出されているものがあります。
もし、何度も触るうちに少しずつ点の盛り上がりが低くなって、読みにくくなった場合は、日本点字図書館では、印刷し直してから貸し出しています。



Q:エレベーターのところの点字は、どうやって作るんですか？

A:金属等の板に、専用の機械で直接凹凸をつける等の方法で作ります。



Q:本を作る時は、どうやって点字を打つのですか？

A:パソコンを使って点訳(目で読む文字を点字にすること)したものを点字プリンター等で印刷します。



～福祉体験学習の感想～

「車いすに乗って段差を超えると、ちょっとこわかった」

「白杖を使う体験のとき、アイマスクで見えなくなるとこわかった」

「目が見えないってどんなことか、少し知れてよかった」



【連絡先】 社会福祉協議会 奥沢地区事務局 (担当 貞清・佐藤)
電話 070-3946-9796 FAX 03-6733-7983